

保護者の皆さんへ

しらぎく幼稚園  
園長 加藤 錦司

## 園長だより 「えがお」

12月に入り寒くなると思ったら、上旬は、天気の良い日が多く暖かい日が続きました。中旬からは寒波がやって来て、気温が下がり雪も降りました。

今年一年はコロナウイルス感染予防のため、計画が予定通りにはいきませんでした。合唱やメロディオン演奏についても文部科学省からの通達で、「近距離で行う合唱や鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏は感染リスクが高い学習活動であり、換気や身体的距離の確保や手洗いなどの感染症対策を行った上で実施」と通達がありました。(12月3日に発表された文科省のHPの「学校の新しい生活様式」Ver5を参照)



### 「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動 (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2m程度(最低1m)	行わない	個人や少人数でのリスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	できるだけ2m程度(最低1m)	リスクの低い活動から徐々に実施 <sup>2</sup>	リスクの低い活動から徐々に実施 <sup>2</sup> し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取ること	十分な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施

(参考)

本マニュアル	新型コロナウイルス感染症分科会提言(※)における分類		
レベル3	ステージIV	爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階	(病院間クラスター連鎖などの大規模かつ深刻なクラスター連鎖が派生し、爆発的な感染拡大により、高齢者や高リスク者が大量に感染し、多くの重症者及び死亡者が発生し始め、公衆衛生体制及び医療提供体制が機能不全に陥ることを避けるための対応が必要な状況。)
	ステージIII	感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階	(ステージIIと比べてクラスターが広範囲に多発する等、感染者が急増し、新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制への負荷がさらに高まり、一般医療にも大きな支障が発生することを避けるための対応が必要な状況。)
レベル2	ステージII	感染者の新増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階	(3密環境などリスクの高い場所でクラスターが度々発生することで、感染者が漸増し、重症者が徐々に増加してくる。このため、保健所などの公衆衛生体制の負荷も増大するとともに、新型コロナウイルス感染症に対する医療以外の一般医療も並行して実施する中で、医療体制への負荷が蓄積しつつある。)
レベル1	ステージI	感染者の散発的発生及び医療提供体制に特段の支障がない段階	

※「今後想定される感染状況と対策について」(令和2年8月7日新型コロナウイルス感染症分科会提言)



本園では12月上旬まではステージ1として保育室では間隔をあけ、歌の指導などを行ってきました。しかしコロナウイルスの感染が拡大し、愛知県ではステージ1からステージ2ないしはステージ3に移ってきましたので、今週から合唱の練習だけでなく朝の歌や給食の歌、帰りの歌なども歌わないようにしました。また年中と年長のメロディオンの練習についても中止しています。

来年1月からは、コロナウイルスの感染状況を見て、メロディオンや合唱の練習を再開するかどうかを判断したいと思います。3月の生活発表会は行う予定ですが、今後の感染状況から予定の変更や開催方法が変わる可能性があります。ご了承ください。